

光沢測定装置の測定ソフトはユーザーフレンドリーで操作簡単です



- この1台で研究管理
- 多数のサンプル人数やオペレータ登録可能
- 顔/額/頬/唇などの測定
- ゴーストイメージとの重ね合わせによる正しい位置調整
- すべての画像・データをエクセルにエクスポート可能
- すべての偏光イメージの表示
- イメージを .jpg, .bmp, .tiff形式にエクスポート可能
- カメラの校正機能
- ホワイトバランス調整
- 高い測定の一貫性

仕様

SAMBA ビデオセンサーフォーマット	デジタル IEEE-1394, カラー, 1388 x 1038ピクセル
光源	高周波蛍光灯(x2)
視野	フェイス用、唇用のレンズ
位置決め	頬あて
測定精度	0.1%
データ再現性(顔の位置のセットし直しによる)	<2%
ご利用可能なPC	Windows XP/ VISTA
ソフトウェア	Visual Appearance Study Software
電源	110/220 V, 50/60 Hz

お問い合わせは下記までお願いします

タレスレーザー株式会社

東京本店 〒143-0016 東京都大田区大森北2-16-4
 Tel: (03) 5753-4541 - Fax: (03) 5753-4554
 大阪支店 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町9-12 マイダビル805
 Tel: (06) 6192-7111 - Fax: (06) 6192-7112
 info@thaleslaser.co.jp www.thaleslaser.co.jp
BOSSA NOVA TECHNOLOGIES

SAMBA Face System



概要:

- 素早く、詳細に肌の外観を測定評価
- 肌の光沢を客観的に評価

用途:

- スキンケア製品を効率的に評価
- スキンへの影響を効果的に実証
- スキンケア製品の改善の手がかりに

BNTが紹介しますSAMBA FACEシステムは、その革新的な技術である**偏光カメラ**を用いており、肌の**艶と光沢**を、主観的に視覚で捉えたと同様に定量測定致します

サンバは、**肌の状態**がどの程度変化するかを、リアルタイムで明確に示し、**効果を実証する装置**として、化粧品業界で幅広く使用されております



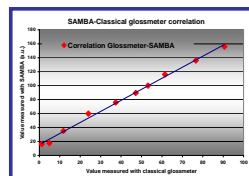
直接、肌に散布して診断

サンバは、顔、爪、腕などの立体的な身体部分の艶を診断します
フェイスシステムは、パウダー、口紅、ファンデーション、頬紅、洗顔、ローションから油とり紙まで、直接肌に働きかけるもののテストや評価をしていただけます



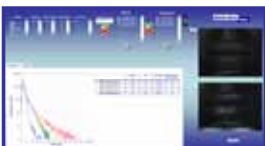
簡単操作

モデルを配置して、正しい位置を示すゴーストイメージと重ね合わせながら、モデル位置を調整します
必要な偏光画像、設定値、解析結果を保存できるので、必要な時にデータをよびだせます



視覚と従来の光沢測定装置の関連性

サンバの光沢測定装置は、従来の測定装置と同様に肉眼に近い評価の方法をとっています
サンバでは、従来の装置では読み取り不可能な素材や、立体的な対象物の測定も、可能にしています



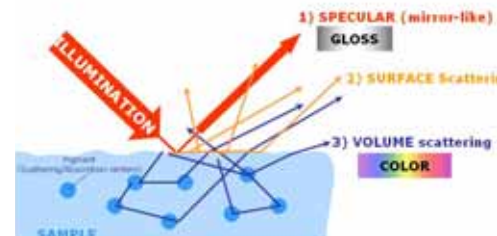
定量測定された正確な結果をレポートに

算出された複数の分布図やグラフ、バッチ分析、一定の時間内における光沢結果など、全てエクセルデータとしてエクスポート(保存)が可能です

外観視覚、散乱光と偏光

視覚で捉えられる外観は、散乱光の性質により、結果が変わってきます サンバの光沢測定装置は偏光カメラを使用することにより、計測しようとする物体の散乱光で艶を測定致します

従来の光沢測定装置は、形が複雑な人間の体や部位、毛髪などの測定におきましては、正しい数値を継続的に計測することは不可能でした ボサノバ社の光沢測定装置は、計測される物体の素材、サイズ、形に左右されることなく、正しくそして効果的に、計測ができます



物体にあたる光があたっている様子

表面の粗い物体に光があたると、光は下記のように分散します

- 鏡面反射光(偏光)
- 表面の散乱光
- 内部散乱光(偏光性なし、拡散光)

革新的なシステムの中核をなすもの：リアルタイムな偏光イメージの抽出



Parallel polarization (gloss + color)



Crossed polarization (color only, diffused light)



Gloss image (shine, specular light)

- ビデオレートで素早く偏光分析
- 色、艶、光沢を直接計測

サンバのカメラは、ライブ/映像として色と艶を記録